

**EXTERIOR POLYURETHANE WINDSHIELD
APPLICATION MANUAL**

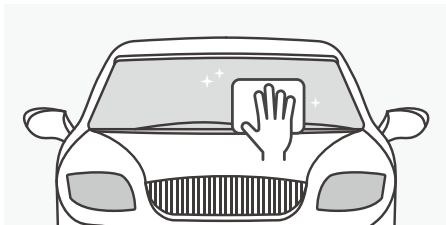


施工手順

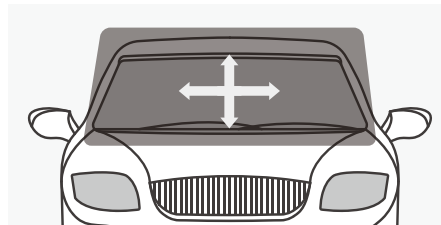
推奨工具:

1. 清潔なマイクロファイバータオル
2. マイクロファイバースポンジ
3. 30°カッター
4. スキージー
5. 中性洗剤(ベビーシャンプー)を
混ぜたスプレーボトル
6. スチーマー & ヒートガン

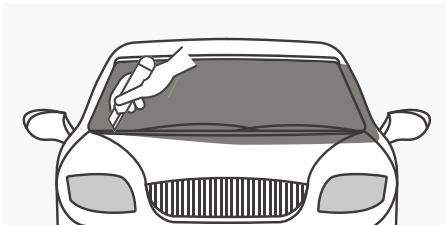
- 1** ワイパーを含め、ウインドシールド
全体を丁寧に清掃する



- 2** 保護フィルムを剥がす



- 3** 必要なサイズにウインドシールド
フィルムを裁断する



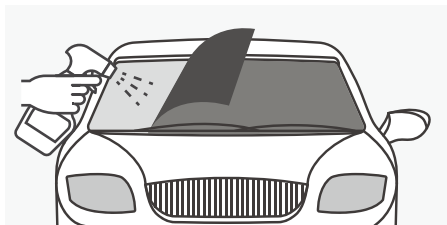
- 4** ガラス面のほこりをすべて取り除く



- 5** ウインドシールドフィルムの
離型フィルム(リリースフィルム)を剥がす



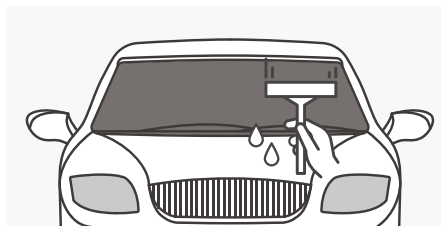
- 6** フィルムの接着面に中性洗剤(ベビーシャンプー)
溶液をスプレーする。
溶液の比率: 洗剤1:水9
(気温・湿度などの環境条件により調整)



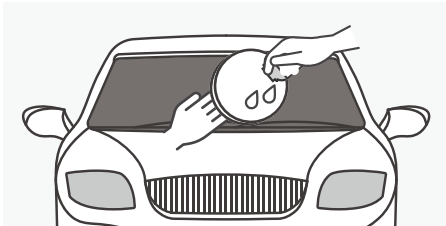
- 7** ガラス面にフィルムを載せ、位置を調整する



- 8** スキージーでベビーシャンプー溶液を
押し出し、フィルムを定着させる



- 9** フォームパッドにコーティング剤を塗布する



- 10** 最良の仕上がりのため、フィルム表面にも
コーティング剤を塗布する



事前点検・取り扱い・施工時の注意事項

1. ガラス表面の傷・損傷を必ず確認し、必要に応じて顧客へ説明する
2. フィルムの汚れ・ほこり・油分を完全に除去する
3. 使用後はロールをしっかりテープ留めし、層間のトンネル(浮き)を防ぐ
4. このフィルムは柔軟なため、ヒートガンでの収縮加工は不要
5. 曲面の施工にはスチーマーが有効
6. このフィルムはガラス面専用
7. ロールを床に長時間置かない(変形の原因)
8. スキージーで強い圧力をかけない(跡や変形の原因)

コーティングの注意事項

1. 使用量は1回あたり約3ml
2. フィルムを左・中央・右の3エリアに分ける
3. スポンジで片側に塗布し、布で拭き取り、反対側も同様に行う
4. 「塗布→拭き取り」まで2分以内に完了させる
5. 施工中に硬化が発生した場合は、コンパウンドまたはIPAで除去し再施工
6. 完全硬化: 夏 約3日、冬 約1週間
7. 施工後数日は屋外駐車を避ける(雨に当てない)
8. 施工後3日間は洗車禁止

施工後のケア

1. 高圧洗浄を直接当てない(フィルム浮き・損傷防止)
2. 通常のワイパーではビビりが出る可能性あり。シリコンワイパーを推奨
3. 強酸性・強アルカリ性の洗剤はフィルムを損傷する可能性あり
4. 乾いたガラスやホコリのある状態でワイパーを使用しないで必ず水を噴射する
5. フィルム性能を保つため、2~3ヶ月ごとにコーティングを塗布
6. 浅い傷は自己修復されるが、深い傷は修復不可
7. ワイパー使用前に積雪・氷を必ず除去する
8. 汚れがひどい場合は、使用前にガラス面を洗浄する